

にんぎょうとうげ

2019年度No.1 第94号



雪解星

ウランと環境研究懇話会を開催して

人形峠環境技術センター（以下、人形峠センター）では、平成28年12月に公表した「ウランと環境研究プラットフォーム」構想に対して、「ウランと環境研究懇話会」を平成29年度～平成30年度にかけて計8回にわたり開催し、地元の皆さまからご意見・ご提言をいただきました。

地元の皆さまからいただいた主なご意見・ご提言と人形峠センターの対応は下表のとおりです。懇話会では「立地地域等と連携したうえで、施設の安全対策を講じてリスクの低減や環境保全へ取り組むといった人形峠センターの方針に対して、将来にわたって与えられた役割を着実かつ安全に果たしてもらうためには、ウランと環境研究プラットフォーム構想に示された研究開発を着実に進めることは適切」との認識をまとめていただきました。安全を大前提に事業に取り組みます。

懇話会としての認識のまとめで示された点	対応
<ul style="list-style-type: none"> □ 課題解決へ取り組みは、リスク低減・地域住民の方等の安全安心につながる □ 課題解決の取り組みは地域住民の方等の理解を得ながら着実に進めること □ 地域住民の方の安心感の醸成を図るために、計画や成果について丁寧な説明を行うこと 	透明性確保の観点からも、引き続き、懇話会でご意見・ご提言を頂きたいと考えています
<ul style="list-style-type: none"> □ 課題解決の取り組みは地域住民の方等の理解を得ながら着実に進めること □ 情報公開への積極的な取り組みが重要 □ 地域住民等との対話を通じ、人形峠センターが地域住民に信頼される組織であり続けること □ 研究計画や成果を積極的に公表すること 	地域活動や広報活動の一環として、より人形峠センターを身近に感じてもらえる活動を実施したいと考えています
<ul style="list-style-type: none"> □ 地域住民の立場に立った分かりやすい説明や資料作りを心がけること □ 研究計画、成果について有識者の評価を受けること 	人形峠センターの業務として実施していきます
<ul style="list-style-type: none"> □ 立地地域の活性化及び鏡野町の発展につながることを期待する 	人形峠センターの将来像等との関係も含め、今後調整していきたいと考えています

人形峠自然百景

『雪解星』（ゆきげぼし）

俳句の早春の季語で、樹木の周りだけ雪解けが早い現象。木の周囲からドーナツ状に雪が解けることについて様々な説があるが、「雨水が木の幹を伝って落ちるため」よりも「冬の眠りから目覚めつつある樹木が根元より水分を得ている」という説の方にロマンを感じる。春はもうそこまで！

発行

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

核燃料・バックエンド研究開発部門

人形峠環境技術センター 総務課

岡山県苫田郡鏡野町上曹原1550番地

電話 0868-44-2211 FAX 0868-44-2502

HPアドレス <http://www.jaea.go.jp/04/zningyo/index.html>

特集 Ningyo-toge TODAY

第六弾 「技術管理課」

技術管理課は、人形峠センター(以下、センター)が保管するウラン等の核物質の保障措置対応・核セキュリティに係る業務、廃止措置実施に係る調整・解析及び評価、技術情報管理、情報システムの整備運用を担当する部署です。

① 核物質の保障措置・核セキュリティ

日本は、核物質が平和目的だけに利用され、核兵器等に転用させない/されない国際平和条約(核不拡散条約)を締結しています。これに基づいてセンターもウラン取扱施設において、ウランなどを適切に保管し、国際原子力機関(IAEA)による査察を受け入れるなど、ウランや施設の防護、犯罪行為や故意の違反行為を防止するために必要な対応をとっています。



IAEAによる核物質在庫調査等への対応

② 廃止措置実施に係る調整・解析及び評価

ウラン取扱施設の解体により発生した廃棄物に含まれるウランや放射性物質の量などを評価する技術開発を行っています。また、センター内のウラン取扱施設や関連施設の廃止・利用計画を検討し、利用を継続する必要がある施設について、高経年化や耐震化の対策計画を策定するなどの安全対策を進めています。



廃棄物等の放射能濃度評価

③ 技術情報管理、情報システムの整備運用

核不拡散に係る機微技術情報の管理及びセンターの図書館業務を行っています。また、センター基幹サーバーおよびネットワーク等の情報システムの維持管理を実施し、センターの業務をサポートしています。

◇教えて! ? ① ◇

Q:「保障措置」とは? 「核セキュリティ」とは?

保障措置とは、平和利用を目的とした核物質が核兵器など平和目的以外のことに使われていないことを国際的に確認することです。また、核セキュリティとは、ウランを含む放射性物質について盗取されることなどにより、テロリストなどに悪用されないように、あらかじめ万全の対策をとることです。具体的には、フェンスやセンサーによる多層的な防護や入構の際の荷物検査・身分確認、情報管理の徹底などの対策を講じることで、放射性物質を盗取から防護することや放射性物質や施設を妨害破壊行為から防護しています。



◇教えて! ? ② ◇

Q:「ウランや放射性物質の量などを評価する技術」は今後どういったことに利用するのですか?

今後は、人形峠センター以外のウランを取り扱う事業所において発生する操業廃棄物や解体物に含まれるウラン量やセメント固化等の安定化処理を行った廃棄物の放射能濃度を確認するための利用を検討しています。



就任ごあいさつ

4月1日付で所長を拝命いたしました木原義之です。日頃から地域の皆様には当センターの事業に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。今後も安全を大前提に、地域の皆様のご理解を得ながら事業を進めます。よろしくお願いたします。

